


4 成長方針



人口問題を解決する



代表取締役社長兼CEO
貞松 成

1981年6月2日生 (39歳)

略 歴

早稲田大学大学院政治学研究科修了。大阪総合保育大学児童保育研究科博士後期課程。

- 2007年 (株) global bridge (現 株式会社global child care) 設立 代表取締役社長就任 (現任)
- 2015年 (株) global bridge HOLDINGS設立、持株会社体制へ移行 代表取締役社長 (現任)
- (株) social solutions (現 株式会社CHaiLD) 設立 代表取締役社長就任 (現任)
- 2017年 (株) global bridge HOLDINGSを東京証券取引所TOKYO PRO Marketへ上場
- 2019年 (株) global bridge HOLDINGSを東京証券取引所マザーズ市場へ変更

受賞歴

- 2013年 第27回 青年版国民栄誉賞 人間力大賞 受賞
- 第4回 ビジネス・イノベーション・アワード2013 受賞
- 東京商工会議所奨励賞 受賞
- 2014年 第9回 ニッポン新事業創出大賞 受賞
- 2018年 平成30年度 (第36回) IT賞 特別賞 (技術活用賞) 受賞
- KAIKA Awards 2018 KAIKA賞 受賞

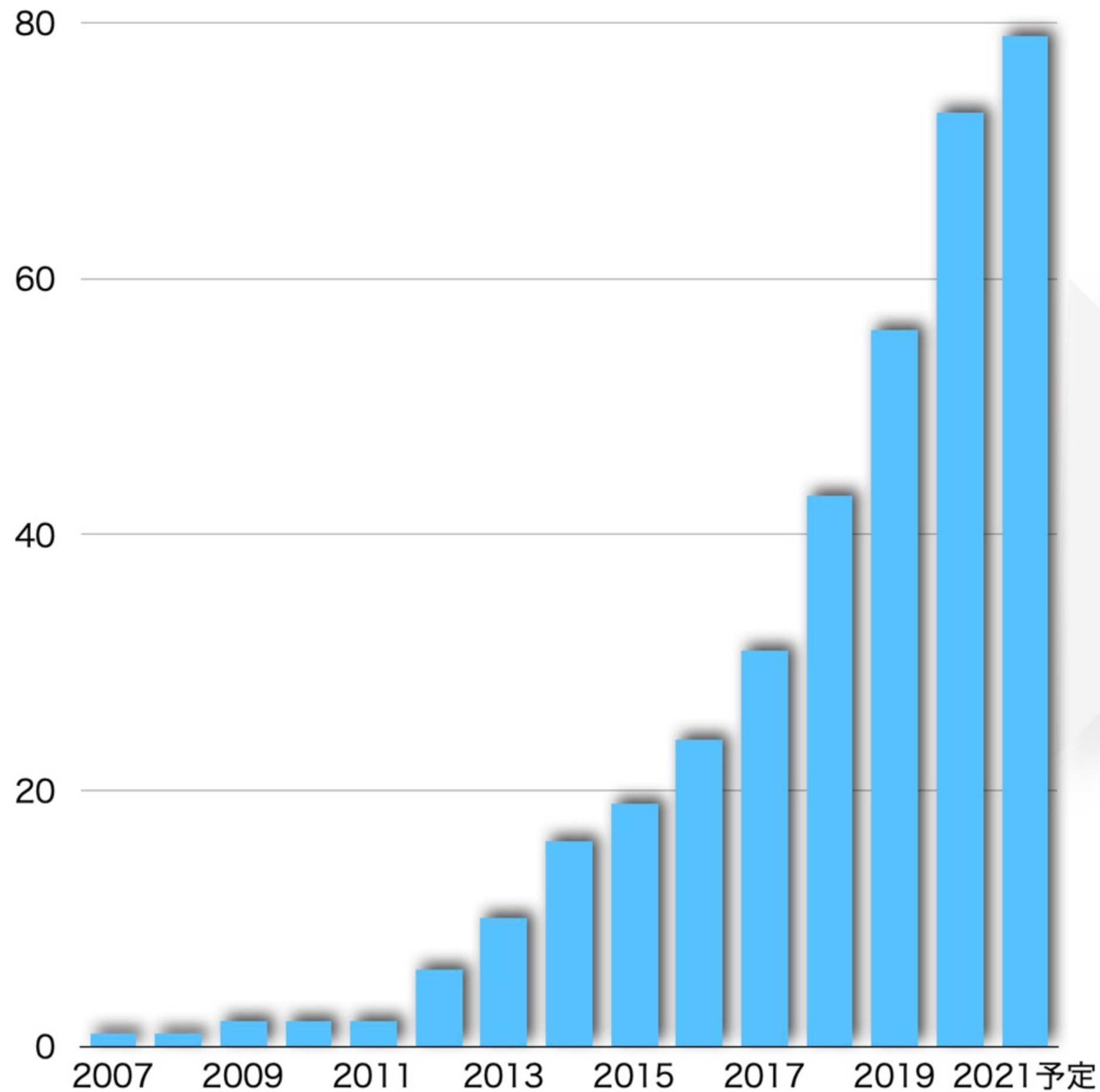
著 書

- ・『介護と保育で日本を変える 世代間交流施設かいほの家のつくりかた』 (2012年、長崎出版)
- ・『小規模保育のつくりかた ～待機児童の解消に向けて～』 (2014年、あっぷる出版社)
- ・『世代間交流施設の挑戦 保育と介護はどのように融合しているか』 (2016年、あっぷる出版社)
- ・『増補改訂版 小規模保育のつくりかた～待機児童の解消に向けて～』 (2018年、あっぷる出版社)
- ・『AI保育革命』 (2020年、プレジデント社)

保育業界初の挑戦

- ・保育ロボットVEVOの開発
- ・CCS SENSORによる子どもの発熱予測
- ・大型遊具AINI、AINI BOXの開発
- ・子どもと高齢者の世代間交流

直営保育園数を拡大



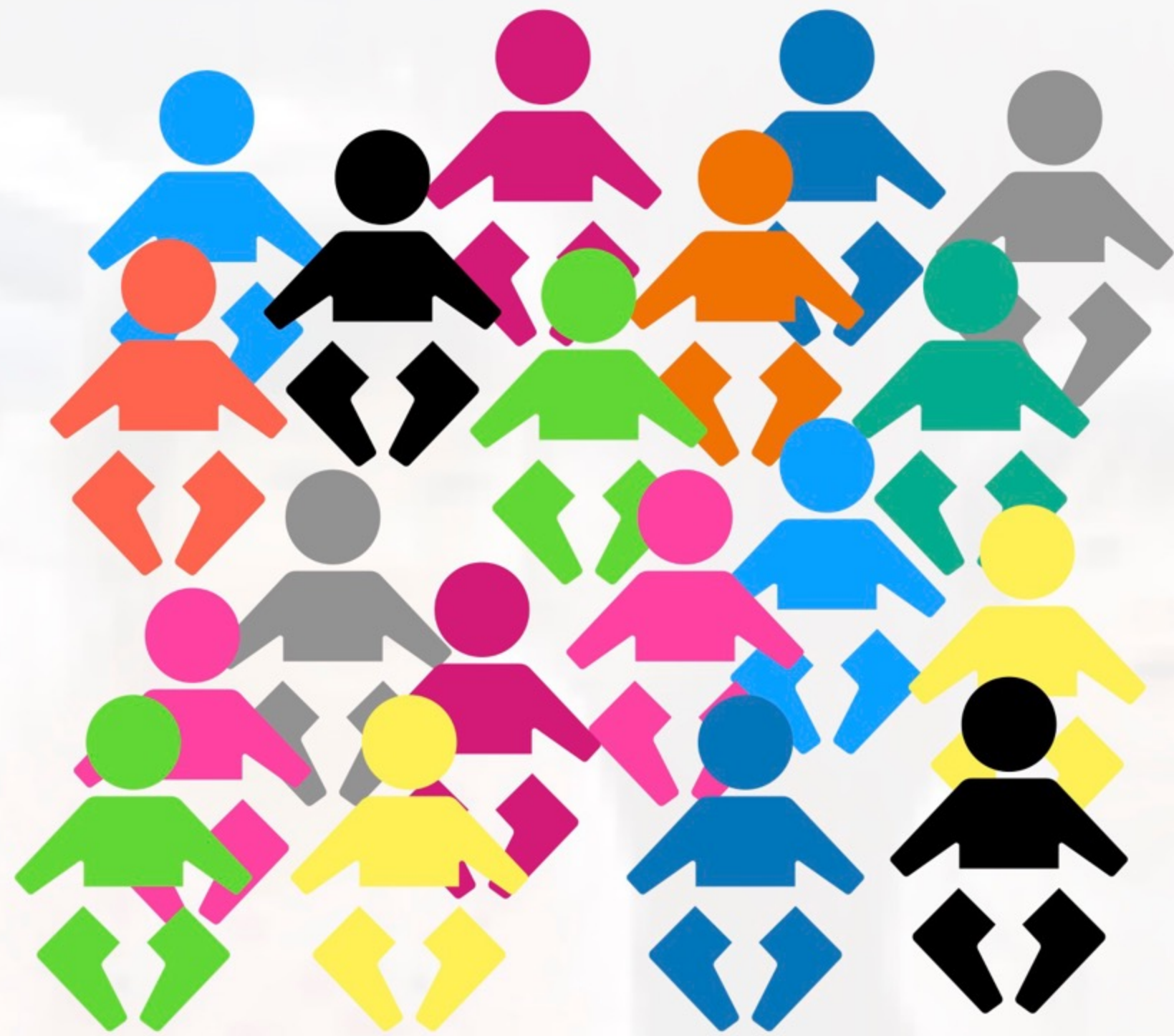
Child Care Systemを**自社開発**

保育園の事務作業時間を圧縮









延6,000人分の発達データ

=

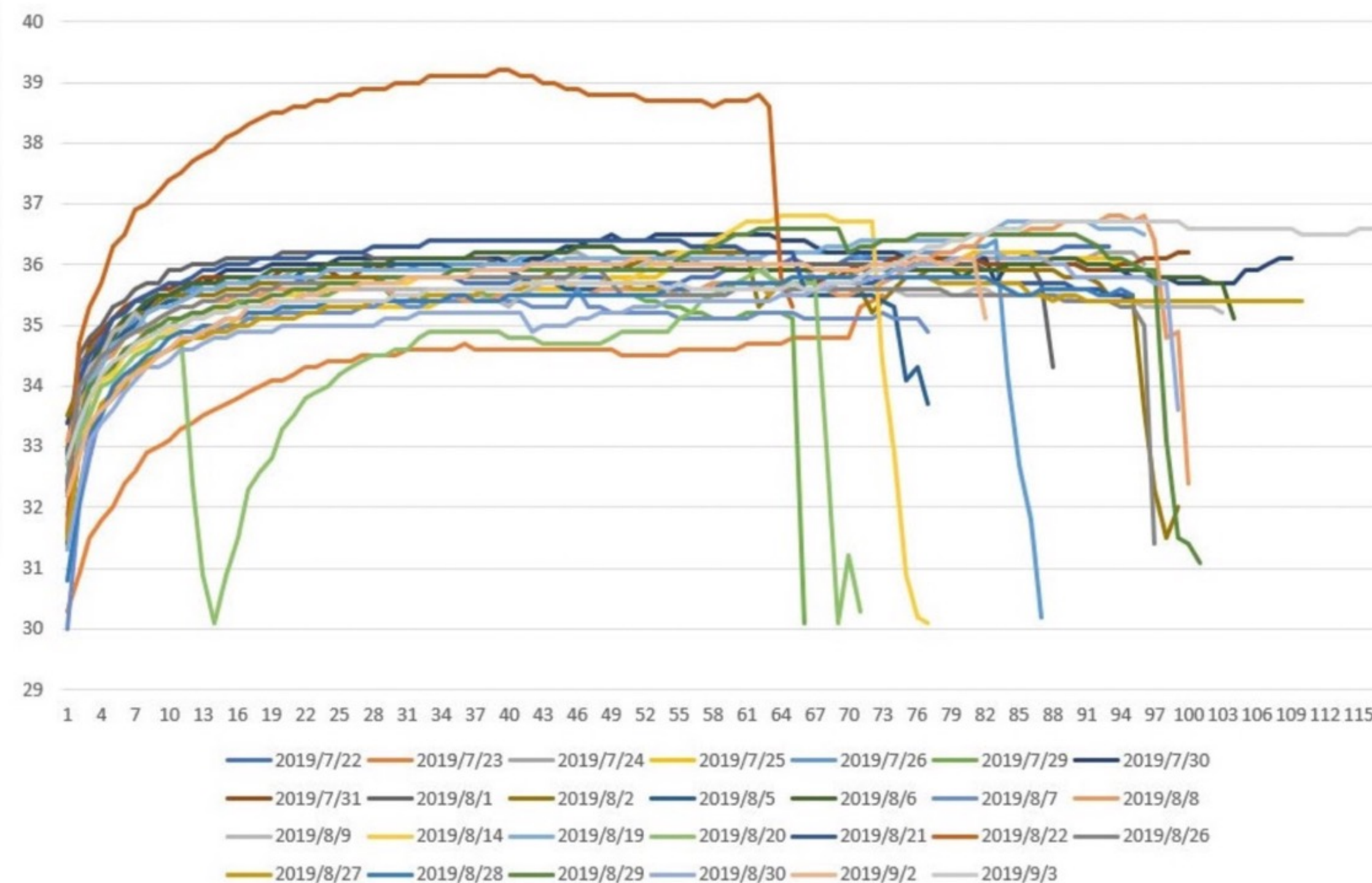


保育経験年数
20年以上の
ベテラン保育士*
1.0人分の情報量

*30名定員のクラスを20年担当した場合



検知温の変動（折れ線が一日分の動きを表現）



2021年5月1日 リリース予定

できた項目

次の発達段階

0歳児

ハイハイができる

好きな音楽を聴いて笑う

1歳児

動物の名前が言える

ジャンプができる

2歳児

1人で5分間遊べる

1人で服を着られる

3歳児

友達に「おはよう」と言える

スキップができる

4歳児

自分の服を畳める

鉄棒で前回りができる

5歳児

片足で10秒立てる

2 + 3などの簡単な算数ができる

子どもの発達にあわせた
保育計画策定をサポート



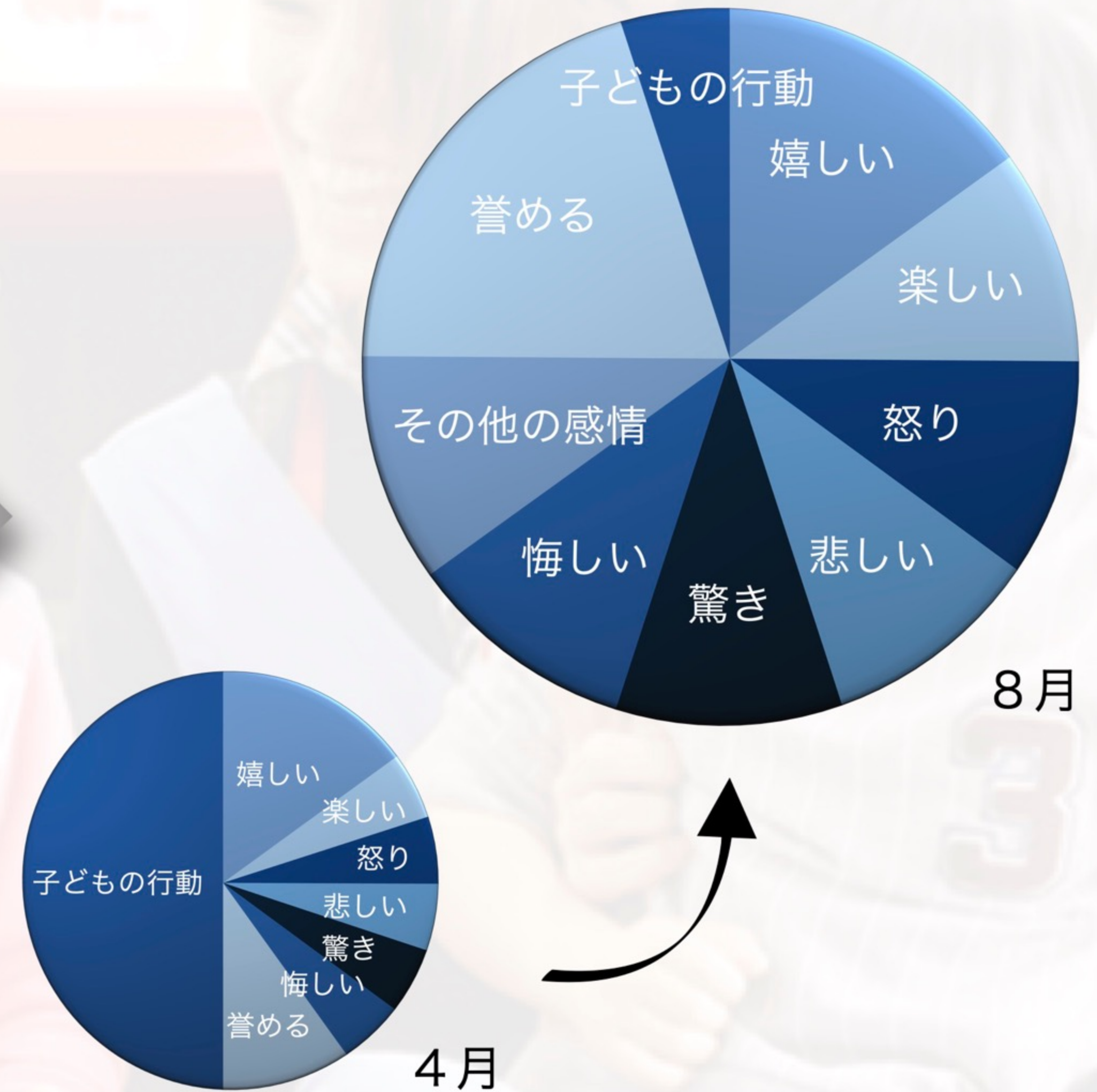
経験の浅い保育士でも
最適な保育の提供が可能

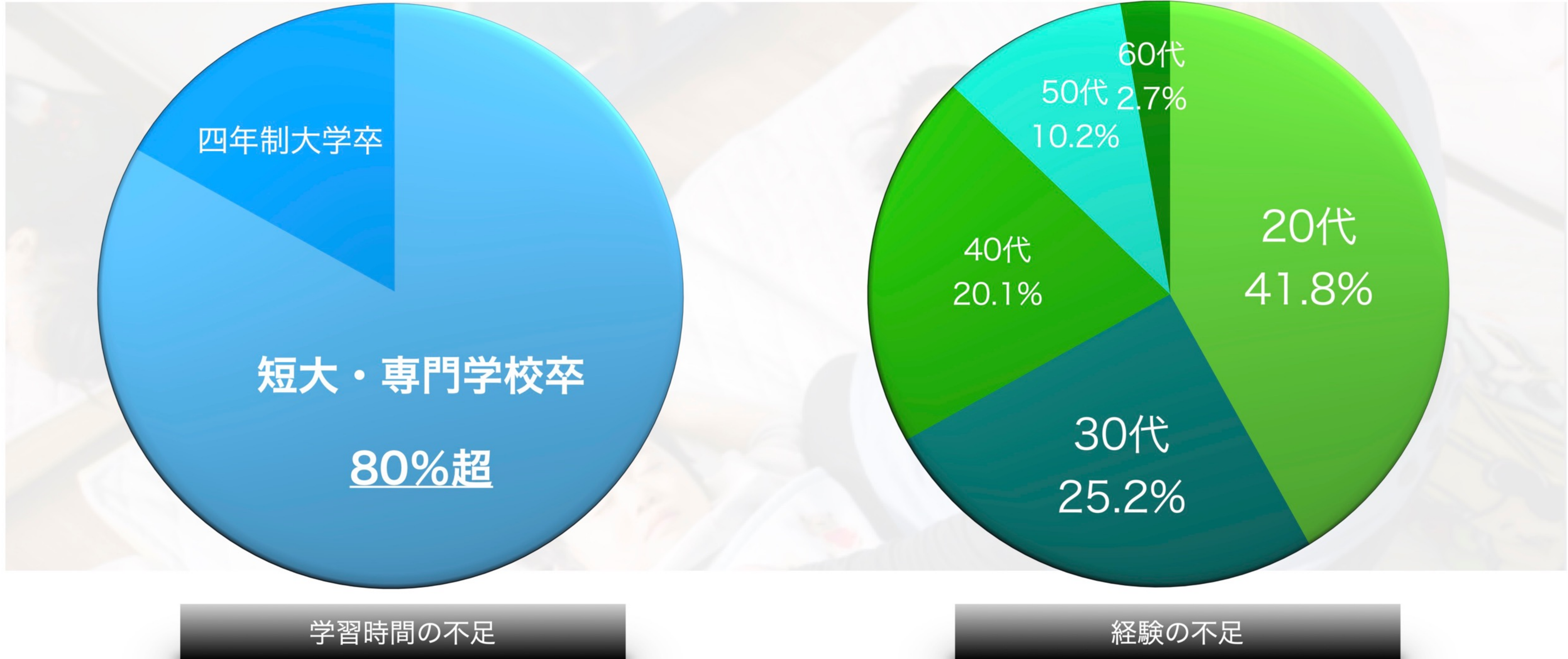
2021年9月 リリース予定

保育士による日々のインプット



保育士が子どもの何に着目しているかを可視化





左：『幼児教育・保育の国際比較-質の高い幼児教育・保育に向けて~』（国立教育政策研究所編、2020年）より作成
右：『オピニオンレポート「保育士~出入の状況~が示唆する保育業界の規模の問題」』（貞松成著、2019年）より作成

直営認可保育園の展開

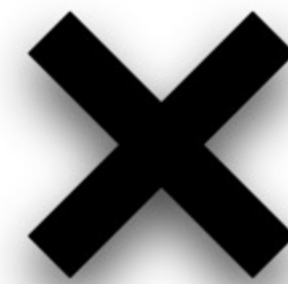
認可保育園経営数
保育業界シェア6位*

千葉
39

東京
25

神奈川
2

大阪
13



研究開発体制



子ども理解研究室

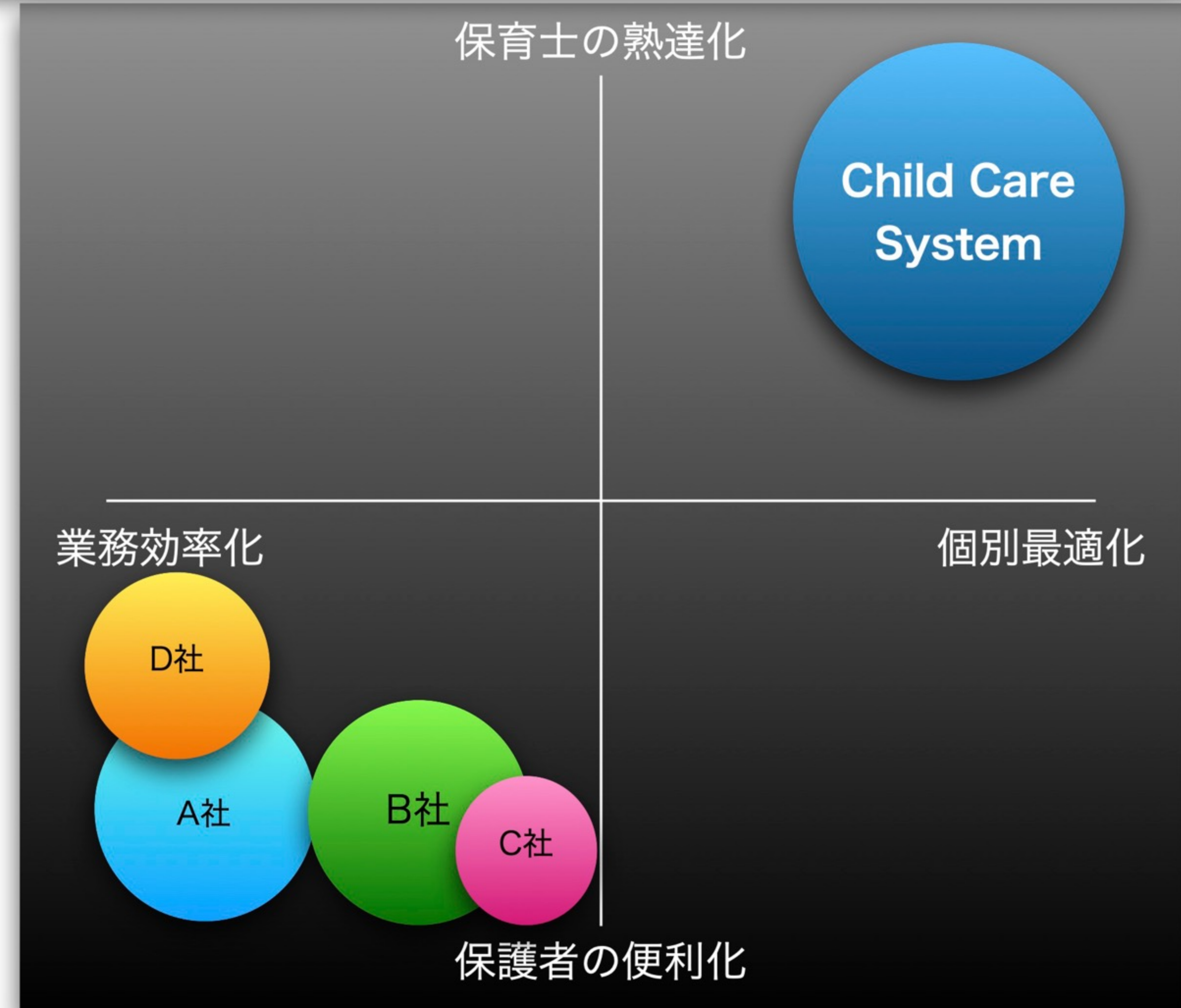


研究者（学会員）35名

*当社調べ

保育の個別最適化ソフト Child Care System

	直営施設 運営	研究機関 運営	保育士 向け	保護者 向け
CHaiLD	○	○	○	○
A社	×	×	×	○
B社	×	×	×	○
C社	×	×	×	○



個別最適な保育の提供

子どもへの
アダプティラーニング



質の高い技能の習得

保育士の
オンデマンド学習

(例) 発達の予測により
「リズム遊び」を取り入れる保育計画を策定

質の高い技能を学習

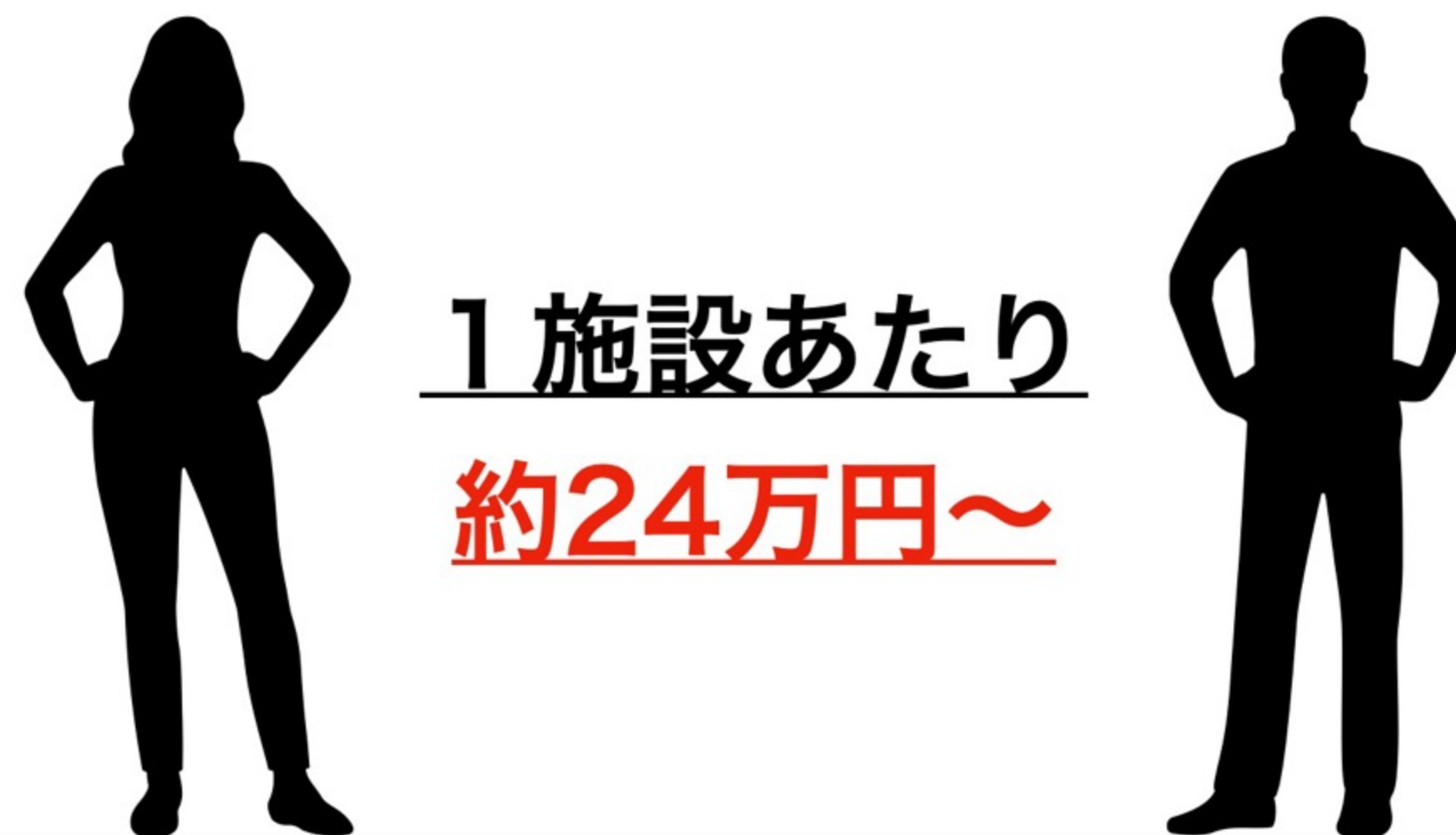


プログラムを実践

保育士約1,000人の中で最も優れた保育士の
技術・ノウハウを動画教材として制作・提供

保育士の研修にかかる研修コスト

Child Care Systemを導入した場合のコスト



年間約100万円以上のコスト削減

&

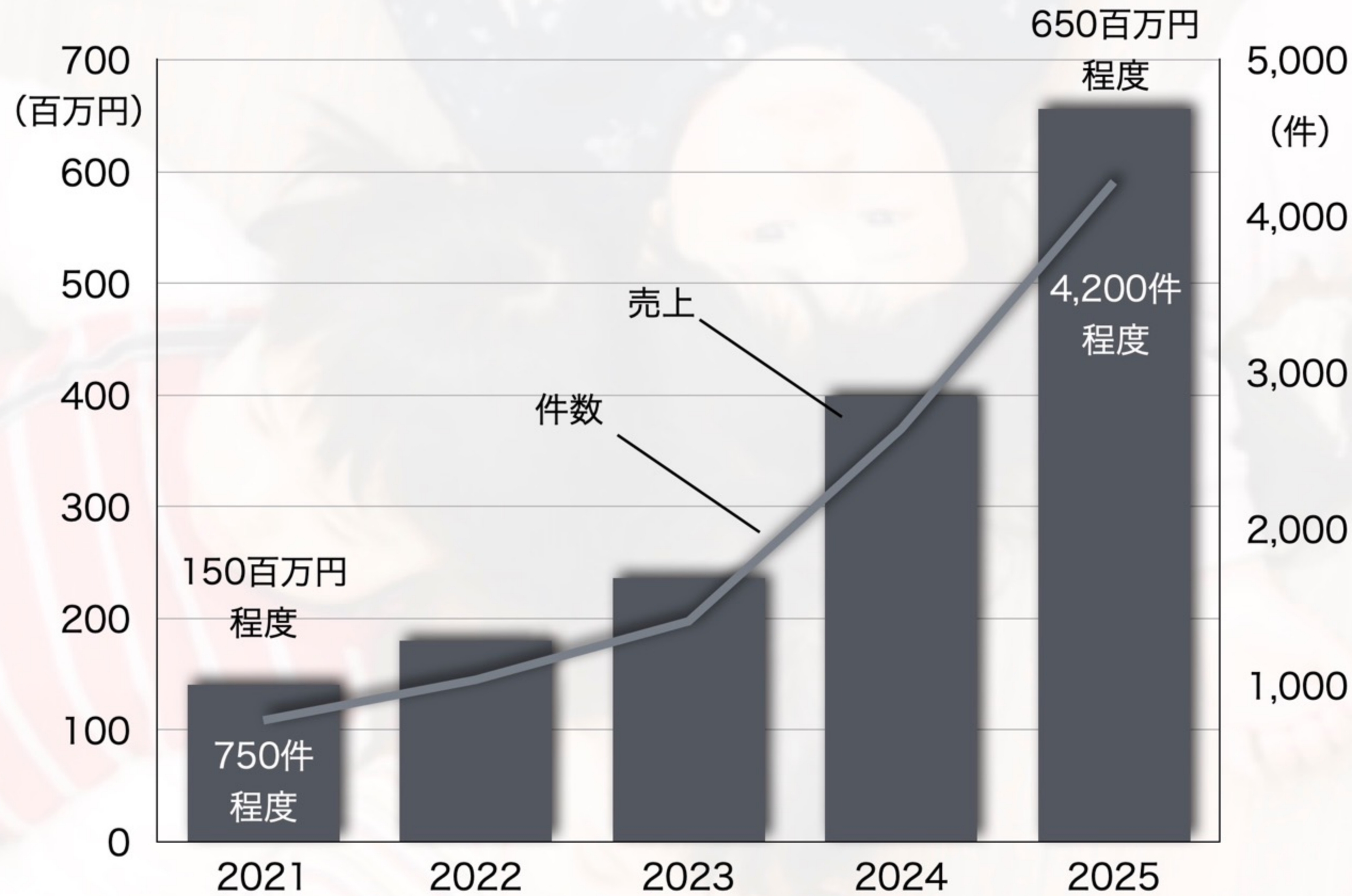
日々の業務の中で保育士の成長を実現し

学習の効果を最大化

*厚生労働省が定める保育士等キャリアアップ研修と同等の時間の研修を行う場合
厚生労働省「令和元年度「幼稚園・保育所・認定こども園等の経営実態調査」」に基づき試算

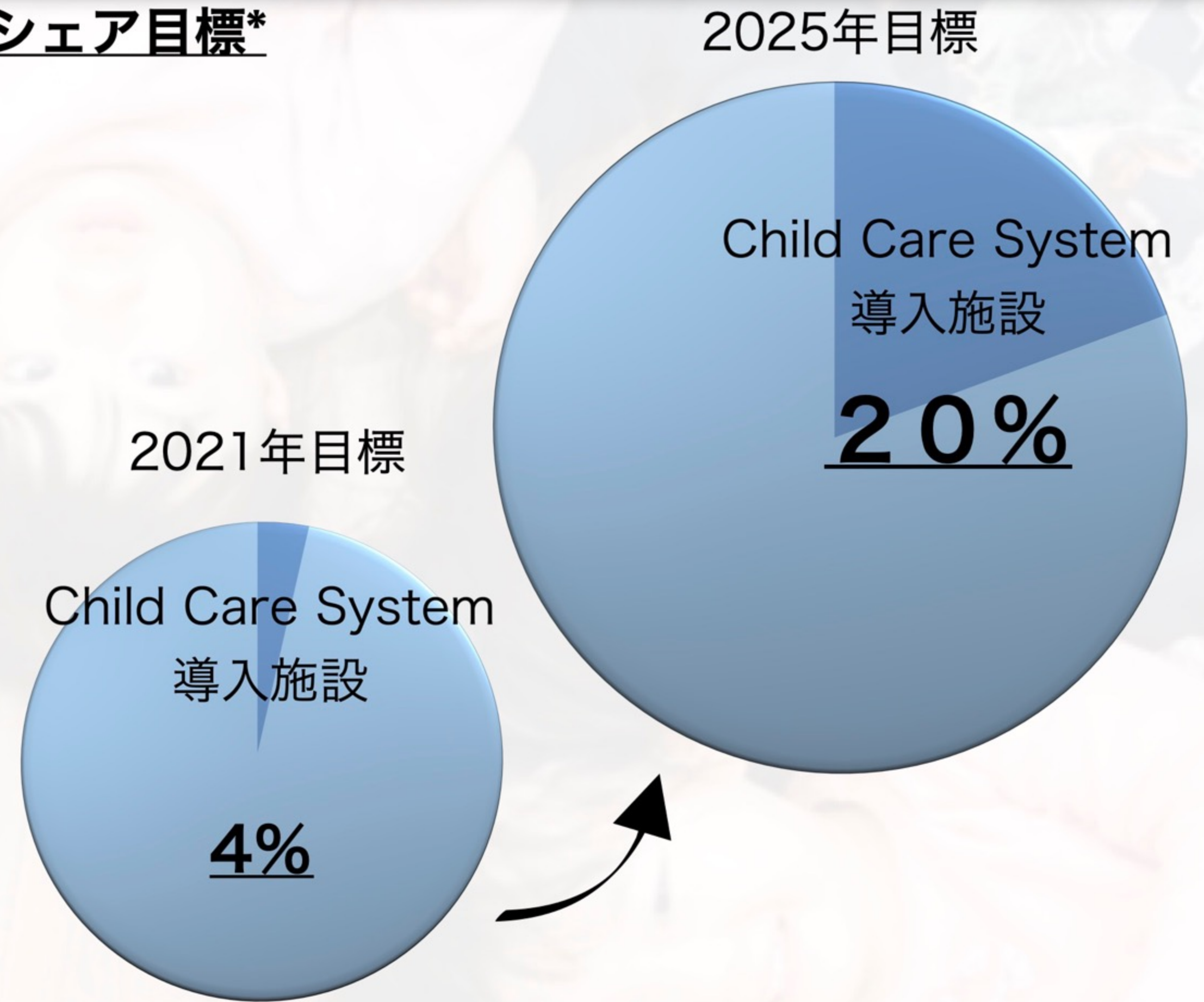
2025年までに国内の私立認可保育園・私立幼稚園への導入率20%を目指す

売上・件数目標*



* Child Care System各サービスのうち基本機能のみ

シェア目標*



* 全国の保育園・幼稚園・認定こども園（計約5.6万施設）のうち、私立認可保育園、私立幼稚園（約2.1万施設）におけるシェア



Child Care Systemを開発する事業子会社CHaiLDに 取締役CTOとして柴田氏が就任、開発体制を強化

略歴

- ・ 東京大学工学部電子情報工学科卒業
- ・ 東京大学工学部在学中に株式会社Queueを共同創業
- ・ 機械学習を専門領域のひとつとし、2016年まで東大松尾研究室の共同研究員を務めた
- ・ 同じく2016年にはアジア最大のスタートアップカンファレンス Slush Asiaにて Technology Leadを務めていた
- ・ 東大病院との共同研究結果である緑内障の画像診断アルゴリズムに関する研究論文がアメリカの学術雑誌「Nature Scientific Reports」に掲載

株式会社CHaiLD

取締役CTO (Chief Technology Officer)

柴田 直人